

タチカワレポート

第71期 中間報告

平成28年 1月1日

平成28年 6月30日

 立川ブラインド工業株式会社

証券コード：7989



家庭に、企業に、都市の中に。
 次代の生活文化を創造する、様々な事業を展開。
 インテリア産業の一翼を担う企業として、
 これからも時代を先駆ける活動を展開してまいります。

代表取締役社長 **立川光威**

平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、当社は平成28年6月30日をもって第71期（平成28年1月1日から平成28年6月30日まで）上半期が終了致しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当該期間におきましては顧客満足度の高い製品の開発および新製品の市場浸透を促進し、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、増収・増益を計上することができました。

今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成28年 9月

CONTENTS 目次

経営者から皆様へ	1
営業の概況	2
セグメント別概況	3
当社グループの事業展開	4
New Products	5
株主様ご優待	6
連結財務諸表（要旨）	7
Topics	8
会社の概要	9
株式情報	10
株式についてのご案内	

経営の基本方針

当社グループは、ブラインド類・間仕切類を事業の核とするインテリアメーカーとして、また、長年培ってきた歯車技術を活かした機械式立体駐車装置、減速機メーカーとして今日に至っております。

その時代の要請に応え、お客様の信頼を得ることを第一に、国内外の多様な要望に応えることのできる製品の研究開発・生産の充実と高品質なサービスの提供により、生活環境の改善を図り、皆様の期待に応えることを経営の基本方針としております。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続きましたが、中国をはじめとしたアジア新興国や資源国等の成長鈍化や、英国のEU離脱決定による金融市場の混乱など景気減速の懸念があり、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ関連の建設・住宅業界においては、住宅投資は本格的な回復には至らないものの、金利の低下や住宅取得支援策の拡大などにより、緩やかな持ち直しの動きが見られました。

このような環境の下、室内外装品関連事業においては、顧客満足度の高い製品の開発および新製品の市場浸透を促進するとともに、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、主力製品である『パズルタワー』に重点を置いた営業を図り、コスト競争力の強化を推進し、収益改善に努め、減速機関連事業においては、保有技術を活かした製品開発に取組み、特殊製品による成長分野への積極的な提案営業を行い、顧客満足度の向上と受注獲得に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は19,719百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益は1,593百万円（前年同期比27.9%増）、経常利益は1,574百万円（前年同期比21.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は920百万円（前年同期比37.2%増）となりました。

業績の見通し

今後の見通しにつきましては、経済政策や金融政策の効果等を

背景に、緩やかな回復に向かうことが期待されますが、当社グループ関連の建設・住宅業界におきましては、個人消費の低迷や住宅着工の回復の遅れなど、先行き不透明感が続くものと予想されます。

このような環境の下、室内外装品関連事業におきましては、お客様の視点に立った新製品開発や営業活動、リフォーム需要の獲得強化、非住宅市場での拡販および収益力の強化に取組むことで既存事業領域を深耕していくとともに、医療・介護施設や海外市場等、成長分野への取組みを強化することで、さらなる売上拡大・収益確保に努めてまいります。駐車場装置関連事業におきましては、主力製品「パズルタワー」の物件獲得に注力し、付随する改造・改修、メンテナンス需要を獲得してまいります。減速機関連事業におきましては、当社が強みとする特殊減速機を中心に積極的な提案営業を展開してまいります。

これらを踏まえ、平成28年12月期の通期の連結業績予想につきましては、期初の予想の通り、売上高40,800百万円、営業利益2,750百万円、経常利益2,800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,550百万円を見込んでおります。

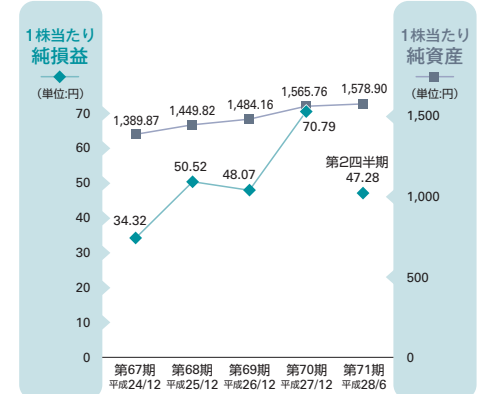
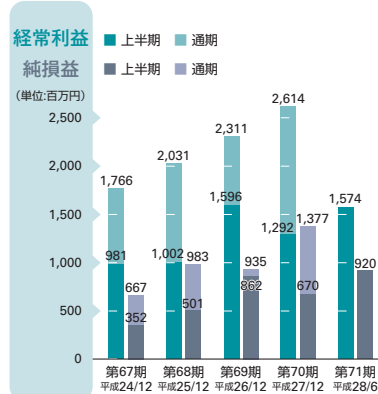
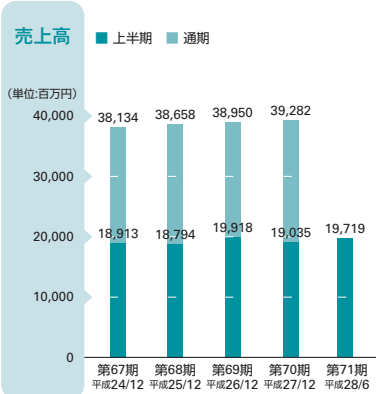
中間配当金について

中間配当につきましては、安定配当を維持する基本方針に沿って、例年通り1株につき5円とさせていただきます。

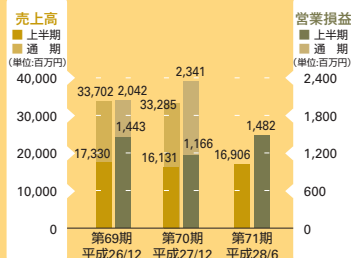
尚、期末配当につきましても同様に1株につき5円、年間10円の実施を現時点においては予定しております。

Financial Highlights

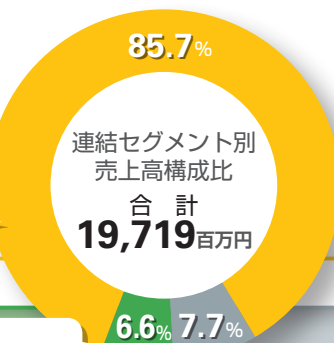
財務ハイライト



室内 外装品 関連事業



16,906百万円



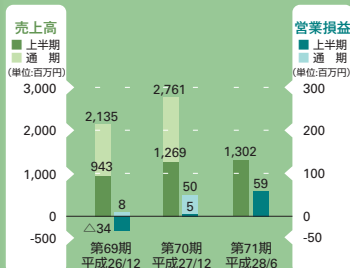
顧客満足度の向上と市場の拡大を目指し、新たな機能として、生地巻き取り部などを隠して直接光を遮る「シールド」を標準装備したロールスクリーン『ラルクシールド』を発売したほか、操作コードを引くだけでブラインドが自動降下する機能を搭載したカスタマイズブラインド『フォレティアタッチ』(木製スラット)、『アフタービートタッチ』(アルミ製スラット)を発売しました。

また、『ラルクシールド』の生地ラインナップやタテ型ブラインド『ラインドレープ』のスラットラインナップをリニューアルしたほか、ヴィンテージ感を演出した新しいアイアン調の装飾カーテンレール『ガレア』の発売に加え、装飾カーテンレール『ビバーチェ』と一般カーテンレール『ファンティア』に新色・新アイテムを追加し、ラインナップを拡充するとともに、5月から全国26会場において新製品発表会を開催し、新製品等の早期市場浸透に取り組んでまいりました。

以上により、売上高は16,906百万円(前年同期比4.8%増)となり、営業利益につきましては、コスト低減活動等による収益改善に努めた結果、1,482百万円(前年同期比27.1%増)となりました。

駐車場装置関連事業

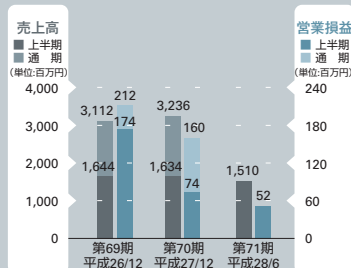
1,302百万円



主力製品である『パズルタワー』の新規着工および多段式駐車場の受注が堅調に推移し、売上高は1,302百万円(前年同期比2.6%増)となりました。営業利益につきましては、資材価格等の上昇傾向が続くなか、原価低減活動に取り組んだ結果、59百万円(前年同期比892.0%増)となりました。

減速機関連事業

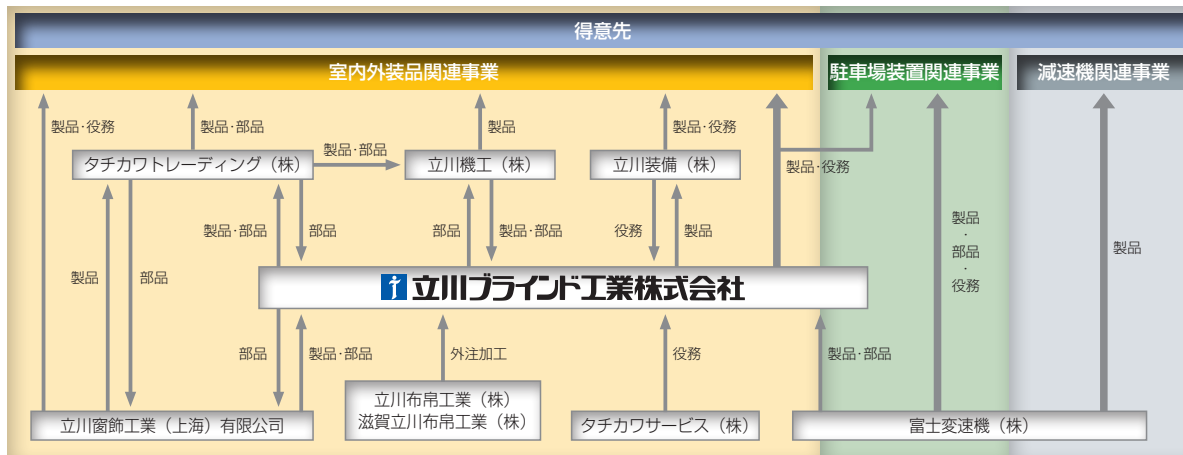
1,510百万円



設備投資動向の持ち直しに支えられ、特殊減速機および汎用減速機の受注は堅調に推移いたしました。シャッター開閉機の受注減少影響等により、売上高は1,510百万円(前年同期比7.6%減)となりました。営業利益につきましては、継続的な原価低減活動に努めたものの、52百万円(前年同期比30.1%減)となりました。

当社グループ（連結会社）は、当社および子会社8社で構成され、室内外装関連製品、機械式立体駐車装置等の製造販売およびそれらの設計施工を主な内容とし、さらに各事業に関連するサービス等の事業活動を展開しております。

■ 事業の系統図



(注) 富士変速機(株)は名古屋証券取引所に上場しております。

■ 主なグループ会社

立川機工株式会社	立川装備株式会社	富士変速機株式会社
本社所在地：千葉県山武市	本社所在地：東京都渋谷区	本社所在地：岐阜県岐阜市
資本金：3億円	資本金：3億円	資本金：25億750万円
事業内容：ブラインド、間仕切等の部品 およびカーテンレールの製造販売	事業内容：ブラインド、間仕切等の据付 および関連製品の販売	事業内容：変速機、減速機、立体駐車装置 および間仕切の製造販売

■ 中長期的な会社の経営戦略

当社グループでは、厳しい経営環境下においても安定した収益を計上できる事業体制の構築に向け、以下の項目を重点戦略としております。

① 既存事業領域の深耕

当社グループの主要な収益源である室内外装関連事業において、お客様の視点に立った新製品開発や営業活動に注力し、非住宅市場やリフォーム市場への取り組みを強化するなど、既存事業領域を深耕する。

② 成長分野への取り組み強化

中長期的な国内市場の縮小が見込まれるなか、高齢化社会の進展により拡大が見込まれる医療介護施設に加え、海外市場など成長分野への取り組みを強化する。

③ 生産体制の強化

減速機関連事業、駐車場装置関連事業においては、生産リードタイムの短縮や設計の標準化等に取り組み顧客対応力を高める。

④ 経営資源の整備

将来に亘り安定的な収益基盤を構築するため、事業拠点や生産設備といった経営資源を計画的に整備していくとともに、人材育成に注力する。

装飾カーテンレール『ガレア』発売

平成28年2月

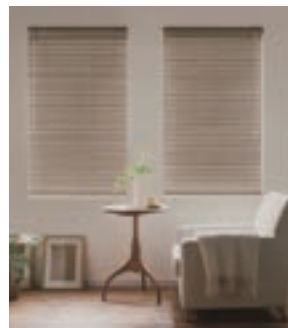
ヴィンテージ感のある新しいアイアン調の装飾カーテンレール『ガレア』を発売しました。また、人気の高い装飾カーテンレール『ビバーチェ』と一般カーテンレール『ファンティア』に、木目調の新色5色を追加したほか、断熱性・施工性に優れた新アイテムを拡充。豊富なラインナップを取り揃え、あらゆるシーンに対応します。



『フォレティア』ほか、カスタマイズブラインド新色・新アイテム発売

平成28年2月

カスタマイズブラインド『フォレティア』・『フォレティアエグゼ』・『フォレティアシェイディ』に、トレンドカラーの「グレイージュ」など新色を追加しカラーラインナップを拡充したほか、防災・耐水対応のスラット(樹脂)をリニューアル。また、操作コードを引くだけでブラインドが自動にゆっくりと降りる機能を加えた『フォレティアタッチ』(木製スラット)・『アフタービートタッチ』(アルミ製スラット)を発売。パリエーション豊かなラインナップになりました。



ロールスクリーン『ラルクシールド』を発売

平成28年6月

ロールスクリーン「ラルク」を大幅にリニューアル。従来の標準タイプに、生地巻き取り部などを隠して直射光を遮る「シールド」を装備し、ロールスクリーン『ラルクシールド』として発売したほか、上質な織柄や多彩なカラーバリエーション、機能性に優れた生地ラインナップのリニューアルを行い、用途やシーンに対応できるロールスクリーンを提案します。



タテ型ブラインド『ラインドレープ』スラットラインナップがリニューアル

平成28年6月

スタイリッシュなタテ型ブラインド『ラインドレープ』のスラットラインナップをリニューアルし、新しいデザインと機能性に優れたスラットを追加した全30柄280アイテムを発売しました。



株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力を高めることを目的として、株主優待制度を実施しております。

当社の株式を300株以上ご所有いただきますと、年に1回所有株式数・保有期間に応じたクオカードを贈呈しております。

また、2014年6月末基準日より株主優待制度を拡充し、当社製品ご購入後に1台あたり2,000円分のクオカードを贈呈する優待制度を実施しております。

① オリジナルクオカードの贈呈（300株以上保有の株主様）

基準日：12月末日（年1回）

所有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	3年未満	3年以上
300株以上	500株未満	1,000円分	1,500円分
500株以上	1,000株未満	2,000円分	2,500円分
1,000株以上		3,000円分	4,000円分



【優待内容】クオカード（イメージ）

② 当社対象製品ご購入優待（100株以上保有の株主様）

基準日：6月末日・12月末日（年2回）

当社製品をご購入いただいた株主の皆様へ所有株式数・購入台数に応じて、以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	優待内容
100株以上 300株未満	当社製品購入1台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
300株以上 500株未満	当社製品購入2台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
500株以上 1,000株未満	当社製品購入3台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
1,000株以上	当社製品購入5台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈

当社製品ご購入
1台あたり
クオカード
2,000円分
贈呈



【優待内容】クオカード（イメージ）

ショールームのご案内

G I N Z A

銀座

タチカワショールーム



タチカワ銀座ショールームでは、お客様にご満足頂けるよう、豊富なインテリアの知識をもったスタッフが、新製品の紹介をはじめ新しいコーディネート提案など、窓辺に限らずインテリアのいろいろな可能性をお伝えしています。ご相談の予約は下記で承っておりますので、お気軽にお電話下さい。



〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル
TEL (03) 3571-1373
定休日 月曜・祝日(土・日曜除く) 営業時間 10:00~18:00
JR・銀座線新橋駅より徒歩5分 銀座4丁目交差点より徒歩8分

ショールーム一覧

新宿ショールーム	東京都渋谷区代々木2-16-4 タチカワ新宿ビル1F TEL (03) 3375-7071 定休日 水曜・祝日(土日除く) 営業時間 10:00~18:00
仙台ショールーム	宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 TEL (022) 275-1311 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
金沢ショールーム	石川県金沢市東力4-181 TEL (076) 291-1146 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~18:00
名古屋ショールーム	愛知県名古屋市中区栄玉3-4-4 3F TEL (052) 532-5085 定休日 日曜・祝日 営業時間 9:00~17:30
大阪ショールーム	大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F TEL (06) 6374-1813 定休日 日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
高松ショールーム	香川県高松市木太町六区2662-1 TEL (087) 837-2720 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
上海ショールーム	上海市徐匯区宜山路290号 TEL +86-21-5396-8803
札幌ディスプレイスペース	北海道札幌市中央区南3西12-325-3 タチカワポイント札幌支店3F (展示品に制限があります) 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
信越ディスプレイスペース	新潟県新潟市東区大形本町1-2-23 TEL (025) 270-8111 (展示品に制限があります) 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
横浜ディスプレイスペース	神奈川県横浜市中区大通15 2F TEL (045) 662-0838 (展示品に制限があります) 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30

連結財務諸表（要旨）

>> 連結貸借対照表

（単位：千円） （単位：百万円）

科目	当第2四半期 平成28年6月30日現在	前 期 平成27年12月31日現在	増減（△）
資産の部			
流動資産	30,226,047	30,298,494	△ 72
固定資産	17,354,093	17,983,321	△ 629
資産合計	47,580,141	48,281,816	△ 701
負債の部			
流動負債	9,139,429	10,106,340	△ 966
固定負債	3,525,077	3,462,569	62
負債合計	12,664,506	13,568,909	△ 904
純資産の部			
株主資本	30,588,174	29,862,874	725
資本金	4,475,000	4,475,000	—
資本剰余金	4,395,016	4,395,016	—
利益剰余金	22,386,153	21,660,710	725
自己株式	△ 667,996	△ 667,852	△ 0
その他の包括利益累計額	137,676	607,606	△ 469
非支配株主持分	4,189,784	4,242,426	△ 52
純資産合計	34,915,634	34,712,907	202
負債・純資産合計	47,580,141	48,281,816	△ 701

総資産

総資産は47,580百万円で、前連結会計年度末と比較し701百万円の減少。

流動資産は72百万円の減少。主に、現金及び預金、棚卸資産が増加した一方で、受取手形及び売掛金、繰延税金資産が減少したことによるものです。

固定資産は629百万円の減少。主に、有形固定資産が減価償却により減少したことや、保有株式の時価の下落等により投資有価証券が減少したことによるものです。

負債

負債は12,664百万円で、前連結会計年度末と比較し904百万円の減少。主に、支払手形及び買掛金、未払金および未払法人税等が減少したことによるものです。

純資産

純資産は34,915百万円で、前連結会計年度末と比較し202百万円の増加。主に、その他有価証券評価差額金が減少した一方で、利益剰余金が親会社株主に帰属する半期純利益の計上により増加したことによるものです。なお、自己資本比率は64.6%と、前連結会計年度末と比較し、1.5ポイントの増加。

キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ207百万円増加し、9,055百万円。

【営業活動】

828百万円の増加。税金等調整前四半期純利益1,573百万円に対し、法人税等の支払額663百万円、たな卸資産の増加額382百万円、仕入債務の減少額402百万円等による減少があった一方で、減価償却費394百万円、売上債権の減少額484百万円等による増加があったことによるものです。

【投資活動】

327百万円の減少。有形固定資産の取得による支出337百万円等によるものです。

【財務活動】

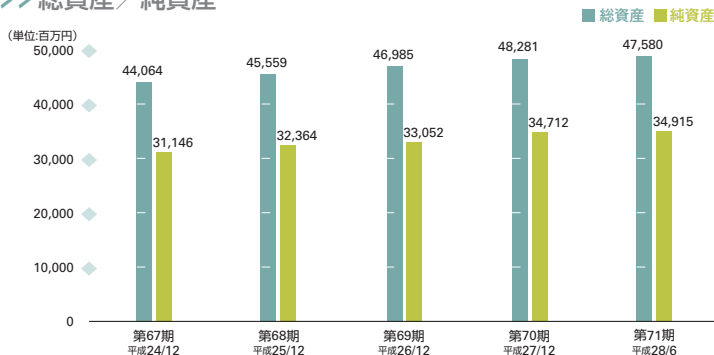
258百万円の減少。リース債務の返済による支出42百万円、配当金の支払い215百万円等によるものです。

>> 連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目	当第2四半期 平成28年1月1日から 平成28年6月30日まで	前第2四半期 平成27年1月1日から 平成27年6月30日まで	前 期 平成27年1月1日から 平成27年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	828,470	△ 40,553	263,406
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 327,043	△ 458,330	△ 610,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 258,566	△ 165,889	△ 332,546
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 35,452	4,894	△ 2,163
現金及び現金同等物の増減額（△減少額）	207,408	△ 659,878	△ 681,821
現金及び現金同等物の期首残高	8,848,557	9,530,378	9,530,378
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	9,055,965	8,870,500	8,848,557

>> 総資産／純資産



>> 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期 平成28年1月1日から 平成28年6月30日まで	前第2四半期 平成27年1月1日から 平成27年6月30日まで	前期 平成27年1月1日から 平成27年12月31日まで
売上高	19,719,727	19,035,755	39,282,639
(前年同期比)	(3.6%)	(△ 4.4%)	(0.9%)
売上原価	11,175,207	11,045,244	22,975,917
売上総利益	8,544,519	7,990,510	16,306,722
販売費及び一般管理費	6,950,523	6,743,740	13,753,718
営業利益	1,593,996	1,246,770	2,553,004
(前年同期比)	(27.9%)	(△ 21.2%)	(12.8%)
営業外収益	83,936	118,972	197,457
営業外費用	103,796	73,016	135,615
経常利益	1,574,136	1,292,725	2,614,845
特別利益	418	—	36
特別損失	1,371	1,706	3,056
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,573,183	1,291,019	2,611,825
法人税、住民税及び事業税	460,704	324,149	959,104
法人税等調整額	156,299	270,653	215,314
四半期(当期)純利益	956,179	696,215	1,437,407
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	36,130	25,390	59,821
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	920,049	670,825	1,377,585

>> セグメント情報

(単位：千円)

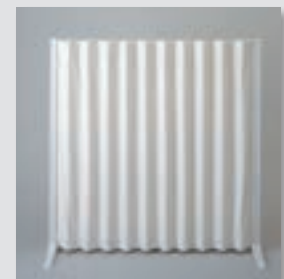
当第2四半期 平成28年1月1日から平成28年6月30日まで	室内外装品関連事業	駐車場装置関連事業	減速機関連事業
売上高	16,906,019	1,302,944	1,510,763
(前年同期比)	(4.8%)	(2.6%)	(△ 7.6%)
営業利益	1,482,623	59,113	52,259
(前年同期比)	(27.1%)	(892.0%)	(△ 30.1%)

Topics

○ 平成28年熊本地震における被災地支援

立川ブラインド工業株式会社は、被災地への支援物資として、避難所向けに着替えや授乳時のプライバシーを守る目的で使用できる、衝立式簡易間仕切り「アコーデオンスクリーン」の提供をいたしました。一日も早く被災地が復旧できますよう、心よりお祈り申し上げます。

1. 支援物資：簡易間仕切り「アコーデオンスクリーン」
2. 数量：50台(300万円相当)



■ 会社の概要

社名	立川ブラインド工業株式会社
英文社名	TACHIKAWA CORPORATION
創業	昭和13年5月
設立	昭和22年10月
資本金	44億7,500万円
国土交通大臣許可	内装仕上工事業 (般-27) 第5037号 建具工事業 (般-27) 第5037号 機械器具設置工事業 (般-27) 第5037号 建築工事業 (特-27) 第5037号
上場取引所	東京証券取引所 市場第1部
証券コード	7989
本社所在地	東京都港区三田三丁目1番12号
電話	(03) 5484-6140
ホームページアドレス	http://www.blind.co.jp
従業員数	連結1,194名 単体773名 ※パート・契約社員等を除く

■ 営業品目

区分	品目の内容
ブラインド類	ベネシャン (横型) ブラインド、 パーチカル (縦型) ブラインド、 天窓用ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーディオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

■ 連結会社

国内	
富士変速機株式会社 岐阜県岐阜市中洲町18	タチカワトレーディング株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川機工株式会社 千葉県山武市松ヶ谷口2687	タチカワサービス株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川装備株式会社 東京都渋谷区代々木2-16-4	
立川布帛工業株式会社 新潟県五泉市今泉709-1	
滋賀立川布帛工業株式会社 滋賀県愛知郡愛荘町東円堂923-1	立川窗飾工業 (上海) 有限公司 上海市嘉定区葉城路1630号

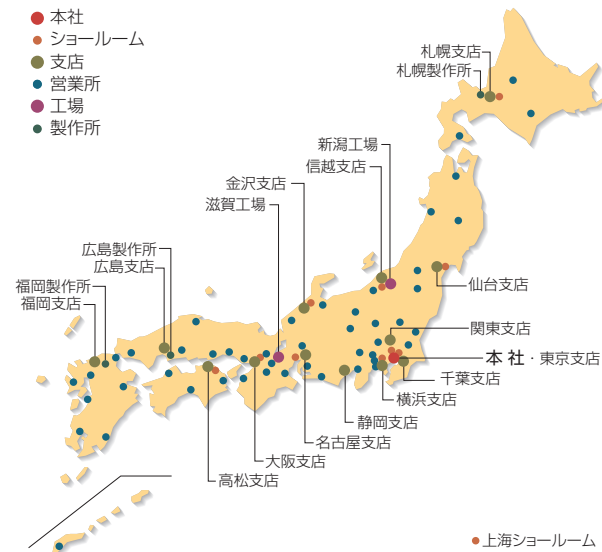
■ 取締役および監査役

代表取締役社長	立川 光 威
常務取締役	竹中 伸 也
取締役	金箱 聡
取締役	八角 和
取締役	山本 浩 司
取締役	成瀬 義 弘
取締役	坪井 節 子 ※1
常勤監査役	嘉村 成 人
監査役	高橋 勇 三 ※2
監査役	杉原 麗 ※2

(注) ※1 取締役のうち坪井節子氏は社外取締役であります。

※2 監査役のうち高橋勇三および杉原麗の両氏は、社外監査役であります。

■ 当社ネットワーク



■ 株式の状況

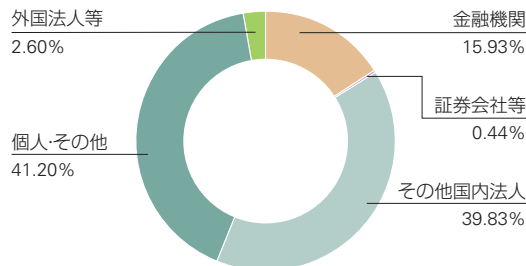
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	6,497名

大株主および持株数（上位10名）

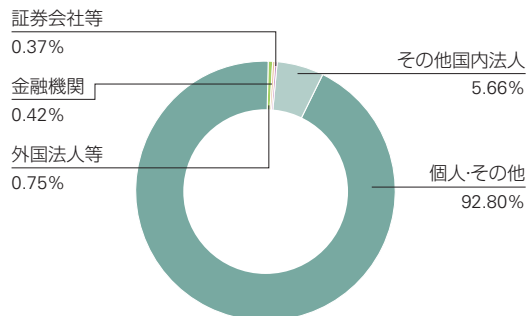
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
有限会社立川恒産	4,117	21.20
タチカワプラインド取引先持株会	1,979	10.19
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.85
株式会社三菱東京UFJ銀行	553	2.85
立川 光威	478	2.47
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	468	2.41
株式会社りそな銀行	460	2.37
タチカワ社員持株会	418	2.16
日本生命保険相互会社	373	1.92
天馬株式会社	304	1.57

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
 (注) 2. 当社は自己株式1,303千株を保有しておりますが、上記の表には記載していません。

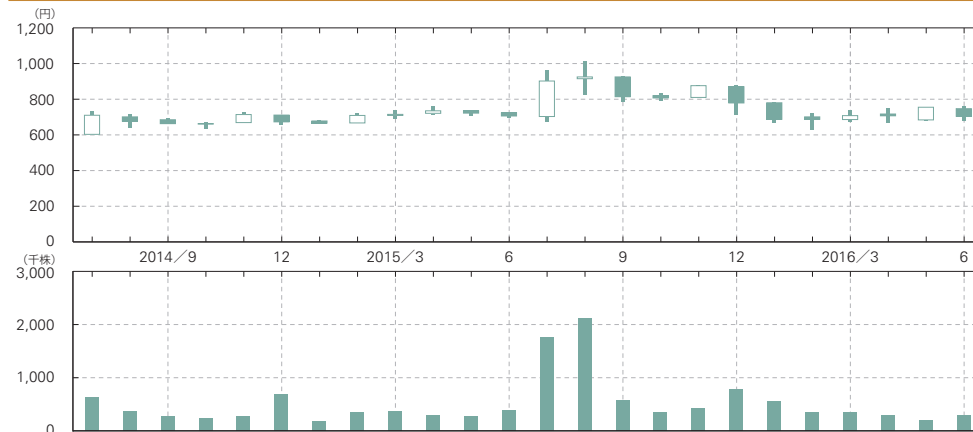
■ 所有者別持株比率



■ 所有者別株主比率



■ 株価および出来高の推移



当社ホームページでは決算短
信などのIR情報や、当社事業
や製品・サービスなどさまざま
な情報を発信しております。

<http://www.blind.co.jp>



株主優待のご案内



[優待内容] クオカード (イメージ)



① オリジナルクオカードの贈呈 (300株以上保有の株主様)

基準日: 12月末日 (年1回)

所有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	3年未満	3年以上
300株以上 500株未満		1,000円分	1,500円分
500株以上 1,000株未満		2,000円分	2,500円分
1,000株以上		3,000円分	4,000円分

② 当社対象製品ご購入優待 (100株以上保有の株主様)

基準日: 6月末日・12月末日 (年2回)

当社製品購入いただいた株主の皆様へ所有株式数・購入台数に応じて、以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	優待内容
100株以上 300株未満	当社製品購入1台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
300株以上 500株未満	当社製品購入2台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
500株以上 1,000株未満	当社製品購入3台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
1,000株以上	当社製品購入5台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈

事業年度 1月1日～12月31日

定時株主総会 毎年3月

定時株主総会基準日 12月31日

剰余金配当基準日 12月31日 (期末配当)
6月30日 (中間配当)

公告方法 電子公告によります。
公告掲載URL

<http://www.blind.co.jp/koukoku/>

※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いた
します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 証券代行部

特別口座管理機関 日本証券代行株式会社

単元株式数 100株

登録情報 (ご住所、配当金振込先など) の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座管
理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行(株) 証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式 (100株未満の株式) の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

注)特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証
券会社に一般口座を開設 (既に開設されている場合不要) し、特別口座から一般
口座へ振替申請を行って下さい。

>> 郵便物送付先・お問い合わせ先

株主名簿管理人

〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

特別口座管理機関

〒168-8620
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
☎ 0120-707-843 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス
<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>